

「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗管理シート(文部科学省)

対策の柱立て(大区分)	Ⅱ. 成長による富の創出	担当部局	研究振興局
対策の柱立て(中区分)	1. 民間投資の喚起による成長力強化		
対策の柱立て(小区分①)	(2)研究開発、イノベーション推進	担当課	基礎研究振興課
対策の柱立て(小区分②)	①研究開発プロジェクトの推進		
対策における施策の名称	その他		
(事業名)	理化学研究所における防災・老朽化対策のための施設整備等	新規/既存	■新規 □既存
平成24年度補正予算額	19億円	一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	一般会計
事業の内容 (予算については、 予算の使途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	独立行政法人理化学研究所の研究施設の老朽化に対しては、計画的に対策を講じているものの、必ずしも十分に措置できていない状況にある。したがって、老朽化の著しい動物飼育施設、建屋の外壁・屋上等の応急措置では対処できない箇所について、研究環境等を整え、安全性の向上を図る。また、太陽光パネルやコジェネレーション施設の設置等により、節電と環境負荷低減を図る。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 貸付金 <input type="checkbox"/> その他(
アウトプット指標(進捗指標)	(アウトプット指標による目標) ・平成25年2月末時点での交付決定済額19億円 ・平成25年6月末時点での契約額5.4億円 ・平成25年9月末時点での契約額12.4億円 ・平成25年12月末時点での契約額19億円		
アウトカム指標(効果指標)	(アウトカム指標による目標) 研究基盤等(平成25年度末までに動物飼育施設、建屋の外壁・屋上等の老朽化対策16件、エネルギー対策4件)を整備し、理化学研究所の研究環境や安全性を向上させるとともに、省エネや二酸化炭素排出量削減等の効果(平成25年度末までに節電効果193.7千kWh、二酸化炭素排出量削減29.2t)を発揮し、節電と環境負荷低減を図る		
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>【進捗状況】 補正予算成立後、理化学研究所への交付決定を実施済み。理化学研究所において、民間企業等との契約手続きや調整作業を進めている。</p> <p>【今後のスケジュール】 ・平成25年2月(交付決定)以降、設計・仕様作成を含めた契約への手続きを順次進める。 ・同12月末までに民間企業等との契約を完了。</p> </div> <div style="width: 50%;"> <p align="right">(6月1日時点)</p> <p align="center">【進捗ステップのイメージ図】</p> <p align="center"> <input checked="" type="checkbox"/>注) ↓ :実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ↓ :一部実施済 <input type="checkbox"/> ↘ :未実施 </p> </div> </div>		
執行早期化のために講じている工夫			
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	理化学研究所ウェブサイト http://www.riken.jp/ 理化学研究所調達情報 http://choutatsu.riken.jp/r-world/info/procurement/		